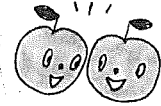


公立保育施設は

民間保育施設と協力して



地域の子どもの育ちを守ります！

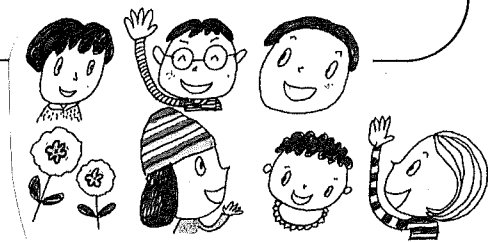
公立保育施設は行政機関です。

そこで働く職員は公務員で、国民全体の奉仕者として公共の利益の増進に尽くします。

なかでも、保育施設（保育所・幼稚園・認定こども園など）で働く職員は、子育ての専門的知識をもとに、その施設を利用する子どもはもちろん、その地域のすべての子どもの健やかな育ちに義務と責任を負っています。

緊急時に保育士を派遣

大阪市の森友学園系列の保育園や八尾市の私立認定こども園での保育士大量退職時、公立保育施設の保育士が派遣され、保育を継続しました。



公立保育施設がなくなったら、

地域の保育水準が下がると思います

はっきり言って、民間の施設ではお金のかかる事業が出来ません。重度の障がい児の受け入れなどは民間施設だけではできません。

民間施設は小回りの効くよさがありますが、園の方針によって様々なので、その地域の保育水準を保つためには公立保育施設が必要です。コロナ禍での対応も公立保育施設を基準にしました。

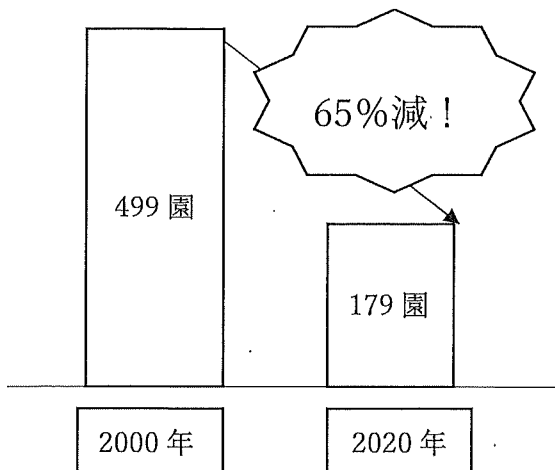
民間保育施設園長の声

地域から公立保育施設が減っている中で

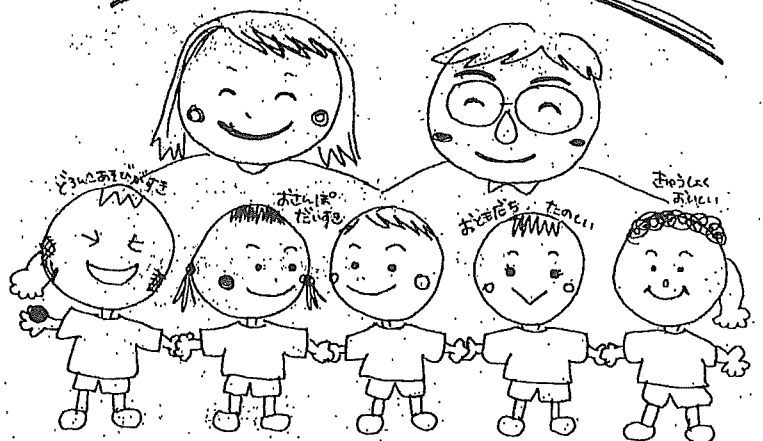
「市民の理解なく、一方的にすすめるやり方に反対！！」の保護者の声が広がっています。

民営化・統廃合

大阪府下の公立保育所の状況



公立保育所をなくさないで！！



枚方保育運動連絡会チラシより